

(別紙)

2014年7月17日

京 都 大 学 生 存 圏 研 究 所  
弘前大学大学院理工学研究科児玉研究室  
日 本 原 燃 株 式 会 社

### ヤマセの集中観測の実施について

京都大学生存圏研究所、弘前大学大学院理工学研究科児玉研究室および日本原燃株式会社は、ヤマセの実態解明に係る共同研究として、2012年3月より日本原燃株式会社の敷地内(青森県六ヶ所村)において、連続観測を実施しています。

この一環として、2012年7月および2013年7月に実施した観測と同様、同敷地内より、気球にラジオゾンデを付けて飛ばし、上空の気圧・気温・湿度・風向・風速の高度別分布などを調査する集中観測を、以下のとおり実施しますので、お知らせします。

・観測予定日 : 2014年7月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)

・観測内容 : ラジオゾンデ観測(約3時間間隔で1日に約8回)

\* 気象条件によっては、観測の取り止めや観測間隔を変更する場合があります。



ラジオゾンデ  
(観測センサー、バッテリー等)



ラジオゾンデ観測の様子

以 上